

## つなげよう 希望に満ちた 播磨道

播磨自動車道※(たつの市～宍粟市)は、山陽自動車道 播磨JCTから分岐し、中国自動車道 山崎JCT(仮称)へ至る、約24kmの高速道路です。

平成15年3月に播磨JCTから播磨新宮ICまでの12.8kmが開通しており、現在は播磨新宮ICから山崎JCT(仮称)までの建設事業を進めています。

※路線名『中国横断自動車道 姫路鳥取線』播磨JCT～播磨新宮IC、佐用JCT～鳥取ICについては供用中です。



## アクセスの向上 (播磨自動車道 整備効果)

播磨自動車道(播磨新宮IC～山崎JCT(仮称))が整備されると、播磨科学公園都市周辺の更なる活性化が期待されるとともに、中国道と山陽道の相互連絡箇所が増加し、通行止時等の迂回路としての利用や、高速道路の利便性が向上します。

- ・鳥取県と兵庫県・岡山県の南北の連携の強化
- ・中国自動車道、山陽自動車道の結びつきの強化による、東西の連携強化

## 近隣主要都市から近い播磨科学公園都市



【播磨科学公園都市から各市までの所要時間】 ※播磨道開通後の所要時間  
「播磨自動車道(播磨新宮IC～山崎JCT(仮称))建設事業」

## 国見山トンネル(2,709m)貫通!!

建設中の播磨自動車道の中で最長の、2,709mを誇る国見山トンネルが、昨年12月に貫通しました。当トンネルはたつの市と宍粟市を結ぶトンネルであり、平成28年1月に宍粟市側から掘削を開始し、約3年の掘削を経て、今年1月下旬に地元住民の皆様に参加いただき、盛大に貫通式を執り行いました。

播磨自動車道としては角ヶ鼻トンネル(平成28年7月貫通)、奥小屋トンネル(平成30年2月貫通)に次いで、3本目の貫通となり、未貫通のトンネルは荻原トンネルなど、残り4本となりました。



## 西栗栖第一橋 上部工桁架設

播磨自動車道の本線部の上部工工事としては最初の着手となる、西栗栖第一橋の橋梁工事が今年1月からスタートしました。橋梁型式としては「鋼単合成少数桁橋」で、鋼材重量は130t。延長としては56mと、建設区間の中では2番目に短い橋となっています。

橋桁の搬入の際は交差するたつの市道 鍛冶屋上筋原線の終日通行止めを行い、沿線住民の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたが、桁架設はクレーンによる吊上げで施工され、架設は約2週間で終了しました。

今後、橋梁の塗装や、コンクリートの打設等を経て、夏頃に完成する見込みとなっています。なお、今後、国道179号線と交差する西栗栖第二橋の桁架設についても同様に実施します。

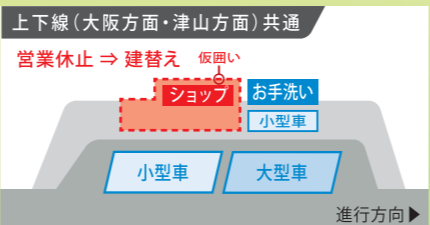


## E2A 中国道 安富PA(上下線)改修工事

中国自動車道 安富パーキングエリア(上下線)では、昨年4月より、店舗の建替・耐震工事に伴い、営業を休止しております。現在はPA内の駐車場を縮小し、舗装工事も実施しており、工事完了と店舗営業の再開については、今年10月頃を予定しております。工事期間中におきましては、ご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



※工事期間中、別棟お手洗いはご利用いただけます。



はりま★ハイウェイ

走ろうっ！  
つなげよう！

VOL. 6

2019(平成31)年 4月

中国自動車道 山崎JCT(仮称)付近